

呉市在宅医療・介護連携に関する相談内容と対応（令和7年4月～7月受付分）

別紙1

日	相談者	方法	相談種別	相談内容	対応	ケース No.
5月	その他 社会福祉士	電話	医療・介護 連携	訪問看護師から下記の相談を受けた。 認知症の疑いがあり症状が悪化している方で、生活は自立しているが今後のことを考えると介護保険サービスを利用したほうが良いと思う。担当ケアマネジャーに介護保険サービスの利用を提案したが必要ないと言われた。受診につなげたい意向も説明するが、頑なに受け入れてもらえない。どう対応すればいいか。	状況を確認し、次のことをお伝えした。 ・担当ケアマネジャーの意向を確認するとともに、受診や訪問看護等のサービス利用を受け入れてもらえない理由を聞いてみてはどうか。 ・医療的介入の必要性を検討するため、初期集中支援チームの介入について担当ケアマネジャーに相談してはどうか。	1
	市民	電話	在宅医療・ 在宅療養	現在家族が入院中で、主治医から自宅に帰るか、療養の方向性を決めるように言われた。本人が自宅に帰ることを希望している。在宅で最期を過ごすためにはどんな準備が必要か教えて欲しい。	家族が今心配なこと、気になることなどを確認した。主治医に確認がしづらければ、連携室の相談員に相談してみるよう伝えた。また、ケアマネジャーが決定したら同様にケアマネジャーにも相談するよう伝えた。可能であれば、本人の想いを家族と一緒に確認ができたなら良いこともお伝えした。	2
7月	その他 社会福祉士	電話	医療・介護 連携	市民からの相談内容を共有したい。 退院するにあたり、病院から呉市で介護保険を申請するように言われた。呉市の窓口ではケアマネジャーをつけた方がよいと言われ、居宅介護支援事業所の一覧を渡されたが、どこに決めたらいいのか、これからどうしたらいいのか分からない。ご家族曰く、入院中に制度やサービス等の詳しい説明はなく呉市の窓口に行くように言われただけ。呉市の窓口でも詳しい説明がなかったため、これからどうしたらいいのか分からない。何を聞いたらいいのかも分からない状況だった。	市民及び相談者の状況や問題点を確認した。他にも同様のケースを聞くことがある。地域の医療・介護連携の課題としてとらえ、現状や背景にある課題を整理し対応策を検討していきたい旨をお伝えした。	3
	高齢者相談室 社会福祉士	電話	医療機関の 情報提供	呉市内でレスパイト入院を受け入れている病院を教えてください。	呉市内でレスパイト入院を受け入れている医療機関を情報提供した。	4